

## 第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月 3日(木)	試合番号	A - 2	1回戦
種別	成年男子	会場	墨田区総合体育館	

## 試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
宮城			富山		
得点合計	小計		小計	得点合計	
<b>45</b>	21	前半	9	<b>21</b>	
	24	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

## 戦評

終始宮城が主導権を握る試合展開となった。  
前半、宮城は2枚目が攻撃的な位置をとる3:2:1DFで富山の両エースに自由なプレーを許さず、序盤から富山にリズムを掴ませなかった。  
さらに、一人一人の守備範囲の広さと運動量の多さで富山のミスを誘い、速攻による4連続得点。開始9分9-3宮城リードの場面で富山がたまたまタイムアウト。リズムを変えたい富山だったが、タイムアウト後に濱口(宮城2番)に6連続得点を許してしまい12点差で折り返す。

後半、桑名(宮城9番)の得点でスタート。その後も上野(宮城11番)の力強いミドルシュートとピボット野間(宮城10番)のゴールで3連続得点。富山も山崎(富山6番)と松原(富山3番)のゴールで追い上げたいが、宮城の素早い速攻により点差が広がる。

その後、関口(宮城12番)の好セーブが続き富山の得点機会が少なくなる。

速攻の際、常に数的有利の状況を作り出す連携のとれたパス回しで、フリーの選手が確実に得点を重ね続けた宮城が勝利した。

送信日時	10月 3日(木)	:	送信者名
------	-----------	---	------